

# 1次関数

年 組 名前

/5

① 切片が  $-8$  で、 $x = -8$  のとき  $y = 8$  となる1次関数を求めなさい。

② 切片が  $1$  で、 $x = 7$  のとき  $y = -34$  となる1次関数を求めなさい。

③ 切片が  $-7$  で、 $x = 1$  のとき  $y = -6$  となる1次関数を求めなさい。

④ 切片が  $6$  で、 $x = -3$  のとき  $y = -18$  となる1次関数を求めなさい。

⑤ 切片が  $5$  で、 $x = -2$  のとき  $y = -1$  となる1次関数を求めなさい。

# 1次関数

年 組 名前

/5

- ① 切片が  $-8$  で、 $x = -8$  のとき  $y = 8$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $-8$  であるから、この1次関数を  $y = ax - 8$  と表すことができる。

$x = -8$  のとき  $y = 8$  であるから、 $8 = -8a - 8$

これを解くと、 $a = -2$

よって、 $y = -2x - 8$

$$y = -2x - 8$$

- ② 切片が  $1$  で、 $x = 7$  のとき  $y = -34$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $1$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 1$  と表すことができる。

$x = 7$  のとき  $y = -34$  であるから、 $-34 = 7a + 1$

これを解くと、 $a = -5$

よって、 $y = -5x + 1$

$$y = -5x + 1$$

- ③ 切片が  $-7$  で、 $x = 1$  のとき  $y = -6$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $-7$  であるから、この1次関数を  $y = ax - 7$  と表すことができる。

$x = 1$  のとき  $y = -6$  であるから、 $-6 = a - 7$

これを解くと、 $a = 1$

よって、 $y = x - 7$

$$y = x - 7$$

- ④ 切片が  $6$  で、 $x = -3$  のとき  $y = -18$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $6$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 6$  と表すことができる。

$x = -3$  のとき  $y = -18$  であるから、 $-18 = -3a + 6$

これを解くと、 $a = 8$

よって、 $y = 8x + 6$

$$y = 8x + 6$$

- ⑤ 切片が  $5$  で、 $x = -2$  のとき  $y = -1$  となる1次関数を求めなさい。

切片が  $5$  であるから、この1次関数を  $y = ax + 5$  と表すことができる。

$x = -2$  のとき  $y = -1$  であるから、 $-1 = -2a + 5$

これを解くと、 $a = 3$

よって、 $y = 3x + 5$

$$y = 3x + 5$$